

契 約 内 容 変 更 報 告 書

- 1 事業番号 多文ス工第11-1号
- 2 種 別 建築一式
- 3 事業名 笠原中央公民館大規模改修工事 建築工事
- 4 場 所 多治見市笠原町字古御所2081番地の1
- 5 契約業者名 株式会社飯田建設
- 6 住 所 多治見市大正町3丁目67番地
- 7 変更後の契約金額 538,430,200 円
(当初契約金額) (509,300,000 円)
- 8 工 期 令和4年12月26日 ~ 令和6年4月30日
(当初工期) (令和4年12月26日 ~ 令和6年3月8日)
- 9 概 要 笠原中央公民館において、大規模改修工事(建築工事)及びアザレアホール部分の解体工事等を行うもの。

【施設概要】

- ・竣工年月:昭和59(1984)年9月
- ・構造規模:RC造、地上3階・地下1階建て
- ・延べ面積:5,645.87㎡(解体前面積)

【工事概要】

- ・集約化工事 … 1式
- ・長寿命化工事 … 1式
- ・ホール解体工事 … 1式
- ・外壁改修工事 … 1式
- ・外構改修工事 … 1式

10 変更内容及び変更理由

- ・擁壁の計画変更 X5通りの既設建物基礎のフーチングが当初想定より南側に張り出しており、擁壁底板と干渉することが判明した。また、擁壁底板を施工する部分において湧水が発生し、土質改良の必要が生じた。以上から、擁壁の位置及び高さ等を変更するもの。
- ・アザレアホール解体後の外壁補修の追加 躯体状況の調査を行ったところ、クラック、ジャンカ、躯体欠損等が発見されたため、これらの補修を行うもの。
- ・堅樋の追加 アザレアホールを解体したところ、新規外壁面となる部分に堅樋が存在しないことが判明したため、堅樋の追加を行うもの。
- ・梁ふかし部分のやり撤去 アザレアホールを解体したところ、ふかし梁が露出し、意匠上問題があるため、当該部分のやり撤去を行うもの。
- ・カラー舗装部分の仕様変更 コストダウン及び工期圧縮のため、下記のとおり仕様変更を行うもの。
【当初】コンクリート盤t150 + モルタルt60 + アクリル系水性塗料
【変更後】砕石路盤t150 + 密粒アスファルト舗装t50 + アクリル系水性塗料
- ・ガードレールの仕様変更 隣接クリニック駐車場への自動車転落防止のため、駐車場東側に設置するガードパイプ(P種)を強度の高いガードレール(C種)に変更するもの。

多文ス工 第11-1号 笠原中央公民館大規模改修工事 建築工事

工期変更

| No. | 工期 | 変更理由 |
|-----|--|---|
| 1 | <変更前> 令和4年12月26日～令和6年3月29日 <変更後> 令和4年12月26日～令和6年4月30日 | アザレアホールの解体工事に遅れが生じ、完成期限までに完成させることができないため。 |

工事内容変更

| No. | 変更内容 | 変更理由 |
|-----|--------------------|--|
| 1 | 擁壁の計画変更 | X5通りの既設建物基礎のフーチングが当初想定より南側に張り出しており、擁壁底板と干渉することが判明した。 また、擁壁底板を施工する部分において湧水が発生し、土質改良の必要が生じた。 以上から、擁壁の位置及び高さ等を変更するもの。 |
| 2 | アザレアホール解体後の外壁補修の追加 | 躯体状況の調査を行ったところ、クラック、ジャンカ、躯体欠損等が発見されたため、これらの補修を行うもの。 |
| 3 | 縦樋の追加 | アザレアホールを解体したところ、新規外壁面となる部分に縦樋が存在しないことが判明したため、縦樋の追加を行うもの。 |
| 4 | 梁ふかし部分の研り撤去 | アザレアホールを解体したところ、ふかし梁が露出し、意匠上問題があるため、当該部分の研り撤去を行うもの。 |
| 5 | カラー舗装部分の仕様変更 | コストダウン及び工期圧縮のため、下記のとおり仕様変更を行うもの。 【当初】 コンクリート盤t150 + モルタルt60 + アクリル系水性塗料 【変更後】 砕石路盤t150 + 密粒アスファルト舗装t50 + アクリル系水性塗料 |
| 6 | ガードレールの仕様変更 | 隣接クリニック駐車場への自動車転落防止のため、駐車場東側に設置するガードパイプ(P種)を強度の高いガードレール(C種)に変更するもの。 |